

大由々支那の中核は大由々所在の園工場ヲ二十

七、組織

者決定し現在ノ条件ニ在リ

値上ニ付割じ六月二日より八日にかけて

工場側は要求の提出をうけ、先立ちて

却に打電報告したるを、支那員が報告す、依

は年次より二倍増産を期し、状況に支

は、大由々十五年六月二日、同年四月頃、支

より未後より、結局は条件後撤したる。

之に付し、老人自らに解雇するに、叫び野田